

平成30年5月25日

平成30年度名古屋市立大学一般入試（前期日程）における出題ミスについて

公立大学法人 名古屋市立大学

平成30年2月26日（月）に実施しました平成30年度名古屋市立大学一般入試（前期日程）の理科（生物）の問題において、出題ミスが判明しました。

受験者をはじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

出題ミスに係る概要は以下のとおりです。

1 入試区分等の概要

- (1) 入試区分
一般入試（前期日程）
- (2) 試験科目
理科（生物）
- (3) 該当学部
医学部
- (4) 当該試験科目の受験者数 171名

2 出題ミスの内容等

- (1) 該当する問題
生物問題4の問2
- (2) ミスの内容
顕微鏡で細胞の大きさを求める問題において、対象物の大きさを計測するマイクロメーターとレンズの名称の部分で、「接眼」と「対物」の用語が反対（下線部分）になっており、現実の観察活動では行われない設定になっていました。

誤) 全長20mmの対物マイクロメーターが描かれた10倍の対物レンズと、40倍の接眼レンズで観察した時の組織像である。

正) 全長20mmの接眼マイクロメーターが描かれた10倍の接眼レンズと、40倍の対物レンズで観察した時の組織像である。

- (3) ミス発見の経緯

平成30年5月17日（木）、外部の方からのご指摘により判明しました。

3 対応

- (1) 当該試験科目を選択した受験者は全員、当該設問を正解としました。（配点3点／科目の満点100点）
なお、入学試験の可否には影響ありません。
- (2) 近く文部科学省が示す予定である入試の出題ミス対策の新たなガイドラインを基にして、学内で早急に再発防止策を整備します。

【本件に関する問い合わせ先】
名古屋市立大学学生課入試係
電話052-853-8020